

随意契約理由書

件名	消防ヘリコプターの定期検査等	
契約の相手方	セントラルヘリコプターサービス株式会社	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号に該当	
<p>随意契約の理由</p> <p>航空機の使用にあたっては製造会社が発行する整備手順書に基づき、適切な整備作業を実施すると共に、航空法で定められた安全性及び環境保全の為に技術基準の適合性について維持・証明する必要があります。</p> <p>また搭載された無線機器については電波法に定められた定期検査を実施し無線局免許を更新しなければ使用継続することができない。</p> <p>本業務は神戸市消防局航空機動隊の消防ヘリコプター（川崎式BK117C-2型）3機について、国土交通省が発行し有効期限1年毎に更新する必要がある耐空証明を取得すると共に、併せて無線局の定期検査に合格するために必要な消防ヘリコプターの定期検査等を実施するものである。</p> <p>当ヘリコプターは川崎重工業（株）製であり、本業務の履行には製造会社しか知りえない航空機内部の図面やデータ、専門的技術が必要であるが川崎重工（株）は航空機の点検、整備作業を行っていない。</p> <p>上記業者セントラルヘリコプターサービス株式会社は、川崎重工（株）よりBK117型機の定期検査・整備・修理・改造等について特別指定メンテナンスセンターとして認定されている唯一の航空機整備会社である。</p> <p>このため本業務は上記業者にしか履行できないため随意契約を行うものである。</p>		
担当部署 （問合せ先）	消防局警防部航空機動隊 航空整備係 （電話番号 303-1192）	